平成28年度　地域福祉（計画）の推進に向けて　年間スケジュール

項目	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	Ｈ２９．１月	２月	３月
●部内研修 ※研修タイトルは仮		・福祉総務課 「地域福祉の推進」 5/23～5/27		・高齢介護課、地域包括支援センター 「地域包括ケアシステムについて」	・子育て支援課 「これからの子育て支援」		・健康推進課、保険課 「心身の健康を守るために」	・障害福祉課 「障がいの理解を深めるために」		・生活福祉課 「社会的孤立について」		
●庁外組織 地域福祉計画 推進委員会				● 委員会① ・ H28年度のねらいと進め方 ・ 市の取組内容、着手状況報告 ・ 事例検討 ・ 市民視点での意見、助言 （所属主体での活動への落とし込み）		● 委員会② ・ 市の取組内容、進捗状況を報告 （第1回推進委員会での意見も踏まえたものとする。） ・ 事例検討 ・ 市民視点での意見、助言 （所属主体での活動への落とし込み）				● 委員会③ ・ 市の取組内容（指標）、次年度に向けた改善策等について報告（第2回推進委員会での意見も踏まえたものとする。） ・ 事例検討 ・ 市民視点での意見、助言 （所属主体での活動への落とし込み）	
●（仮）地域福祉 推進会議 全体会			6/29 ● 第1回 ・ H28年度のねらいと進め方 ・ アドバイザー（諏訪先生）講話 ・ 各部署の事業と地域福祉のかかわり（接点、関連）を考える	☆各課、市社協で事業の選定、評価の視点、計り方を考える		● 第2回 ・ 選定した事業、視点の共有 ※ 諏訪先生からアドバイス ・（仮）共通記録シートの検討（事業、取組のポイント、評価の視点、数値）	☆各課で選定した事業について、評価の視点を意識しながら事業を推進する ☆（仮）共通記録シートに記入				● 第3回 ・ 成果を共有（プロセスを含めた結果を各課から報告） ※ 諏訪先生からアドバイス ・次年度に向けた改善策の検討	※指標、数値の設定
福祉企画部会	※ 福祉総合窓口に向けた検討（システム導入、民間委託に向けた整理、社会福祉士の活用方策の検討など）											
協働pjt部会 ※ 多様な主体の連携による生活困窮者の自立を支援する体制づくりの検討（情報共有、関係主体ヒアリング実施など） ※スケジュール調整中		5/26 ○ プレ会議 ・関係課顔合わせ ・議論の柱立て	☆農業者へのつなぎ、調整 ☆企業訪問スケジュール作成 ☆CSR普及啓発に向けて	第１回 ・進捗、取組の方向性を共有		☆おためし作業実施 ☆取組の検証	第２回	☆企業ヒアリング ※部会へ協力主体に参加してもらうなど		第３回	☆平成29年度に向けて	
hb活用部会 ※ 別冊ハンドブックの活用方法の検討、実践、実践後のアンケートに基づく改訂（編集・項目追加）など			○ ・進め方共有	・ハンドブック活用後のアンケート実施、集計			○ ・取組の検証①	○ ・取組の検証②		★ hb編集委員会 ・実践の振り返り ・別冊ハンドブックの改訂検討		
◎地域福祉推進 に向けた取組	※出前トーク　随時		※ハンドブックを活用したワーク、啓発などの支援 ・指導者育成（編集委員、社協、市民センターなど） ・現場での実践（指導者養成セミナー参加者が所属する現場での実践）									
●地域連携会議 ※支所地域づくりG ※支所福祉G ※市民センター ※社協各事務所				● ・H28のねらいと進め方			●				● ・次年度に向けて	

2016/8/2